ホストファミリー体験記1/11～1/24

2020年1月11日～24日までの2週間、ニュージーランドのティマル市からガブリエル　ヴァン　ロイエンくん(Gabriel Van Royen)が我が家、そして朋優学院高校で生活をしました。僕は以前にも留学生受け入れのホストファミリーを経験したことがあり、今回が2回目になりました。朋優学院としては初の留学生受け入れだったので教員、生徒の皆がとても楽しみにしていました。
この2週間を通じて、様々なことに触れ、日常生活では中々体験できないことがたくさんできました。

◎簡単なガブリエルくん紹介
ニュージーランド南島ウィニペグに住んでいる
身長195cm(！)
海外に行くのは初めて
1年半前にNZへ中期留学した清田一生(現国公立3年2組)のバディーを務めた

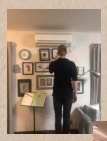
ガブリエルくんホームステイ

＊1日目
16:50　成田着
18:15　成田エクスプレス
20:00　用賀着(家)
晩ご飯
ビーフシチュー、グラタン、サラダ、ラタトゥイユ

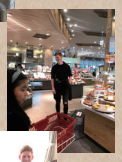
Gabriel到着の日。この日は土曜日の通常授業の後、成田空港に向かい、蓮見先生とJTCの方とGabrielを歓迎した。日本に着いてから、彼はたくさんのことに驚いていました！まず、成田エクスプレスに乗って座り心地や、電車の音の静かさなどに驚異していた。しばらく乗っていると、千葉駅、東京駅などを通過した。彼の住んでいるニュージーランドは平家が多く、二階建ての建物もないので、ビル群を見たときにこんな街見たことがないとても興奮していた。渋谷駅で降車してそこからは父が車で家まで行った。その日は移動で疲れていたので、夕飯を食べて明日に備えて早めに寝た。

ガブリエルくんが驚いたこと
自動販売機が多いこと
家が無線
都心にビルがたくさんあること
トイレ(ウォシュレットも蛇口)
風呂
💡おまけ
身長が195cmくらいでベッドに体が入らないから足元に毛布をぐるぐる巻にしてベットの高さに合わせた

＊2日目
9:30　起床、朝飯
10:30 住宅街散歩
12:30 昼食
14:00 近所のスーパーでお買い物
17:00　家族と一緒に餃子包み🥟
17:30　夕食



今日の献立
朝　ご飯、味噌汁、だし巻き卵、サラダ、海苔
昼　焼きそば
夕　餃子(手作り)



今日は時差や、前日の移動の関係で結構疲れていたので、遠出はせず近所で日を過ごした。スーパーの雰囲気や、大きい建物にとても興奮していた。あと、日本人は店員に挨拶をしないことやカートの小ささをとても驚いていた。
また、人生初の茶道を経験した。甘い和菓子と苦いお茶が良いコンビネーションを作っていると言ってとても美味しく食べてた。
我が家としては好き嫌いが全く無く、様々な日本食に手を出していることに安心している。とても楽しそう❗❗
彼も一日も早く学校に行きたいと言っている。

💡おまけ
留学とは関係ないが、今日ガブリエルくんがコンビニに行った際にお会計を済ませたところ、お釣りで2000円札が出てきた。

＊3日目
8:00　起床
9:30　渋谷散策
10:00 上野動物園
14:00 コンビニ、スーパー、100均(商店街巡り)
19:30 くら寿司

今日の献立
朝　コーヒーのみ
昼　チキンセット(上野動物園)
夕　くら寿司(いろいろ)

だいぶ時差などと言った彼れは取れ、少し遠くに出ることができた。彼は大と不以外の動物をあまり見る機会がないのでとても楽しんでいた。彼の将来の夢は獣医師になることで、今回動物園を見学したことによってさらに獣医師になりたいという意志が強くなったという。今回春印象に残ったのは大きな亀だった。(残念ながらパンダは混み過ぎていて見れなかった)彼は今日用賀駅から渋谷駅(東急田園都市線)で人生初の満員電車を経験した。祝日ということもあり、まだそこまで混雑はしていなかった。明日登校する際は、多分日本の洗礼を浴びる事になるであろう。
人生初の回転寿司に興奮していた。生魚が食べれるか不安だったが、問題無く美味しそうに食べていた。外国人(観光客)は生魚に抵抗がある人が多いが、彼には全く問題がなかった。

💡おまけ
彼はダジャレが好き(英語の)。
もし気になったら話しかけてみてください！

成人の日ということもあり、着物で歩いている人が多かったため、ものすごく興味を持っていた。

＊4日目
6:00　起床
7:00　出発
8:30　到着(職員室で挨拶)
8:30　教室挨拶
1限目　オリエンテーション
2～4限目　特進1組　英表、世界史、数学1
5～6限目　特文2-4家庭科

今日の献立
朝　コーヒー、バナナ
昼　厚り焼き、ご飯(ふりかけ)、サラダ、唐揚げ
夕　ハンバーグ、卵焼き、味噌汁

ガブリエルくんにとっては初めての学校だった。最初職員室で挨拶したときは、ものすごく緊張したという。でもそのあとは皆と談々に馴染み始めていて、とても楽しそうだった。昨日僕が彼に日本語の本を貸して、それをガブリエルくんは練習していたので、だいぶ話せるようになった。
今日の印象として、学校の生徒がみんなフレンドリーだと言っていました。特に女子が積極的に手を振ってくれていたそうなのでとても喜んでいた。
放課後は約束の時間はバドミントン部、後半には郵道部の見学に行った。彼の趣味はボクシングでもともと格闘技系のスポーツクラブを望んでいたという。しかしながらこの学校にボクシングや空手はないので、郵道部を選んだ。バドミントン部では実際に僕と顧問の白石先生と一緒にラリーをしていた。でも、彼はせっかく日本に来たのであれば、ここでしかできないような部活に参加してみたいと強く望んでいたので、仕方がないと思った。郵道部ではバドミントンとは違って郵道を見たことが今までに一度もなかったので、とても興奮していた。さらに郵道部の顧問の奥先先生がガブリエルくんのために本刀を日本と書として渡してくださいました！非常にガブリエルくんは嬉しそうです！今後も様々なことを体験したいと言っている。

💡おまけ
ガブリエルは、この学校の女性教員は皆とても美人だと言っていた。
(特に若い先生が)

ちなみに一番今日気に入った先生は数学科の藤原先生🥇

＊5日目
6:30 起床
1～2限目　特1 数A コミュ英
3～4限目　国4 体育(卓球🏓
5～6限目　特1 数1 LHR

今日の献立
朝　コーヒー
昼　ベーグル
夜　シンガポールチキンラス

学校に登校するのは3日目だった。彼が春印象に残っていたのは3～4限目の体育だったそう。奈良先生とラリーを続けていてとても楽しかったという。彼は今までに必球をしたことがあったが今までの中で最楽しかったと言っていた。
昼食には母が作ったベーグルを食べた。とても美味しいと言って喜びながら食べていた。
5限目の数では藤原先生から問題演習中に漢字を習った。板わった漢字は「縞」や「晴」だそう。
6限目のLHRではもっと詳しくガブリエルくんから話を聞いた内容をまとめてみました。

💡自己紹介の内容
ティマルという人口が700人の小さな町に住んでいる
ワイマテにある学校まで毎日40分かけてバスで行っている
趣味はボクシングとウエイトリフティング
将来の夢は獣医師
兄姉が7人居、母姉が6歳、12人兄弟の末っ子
ちろまでに運転免許を取得している(ドライブ好き)
19歳だが、NZでは未成年の為お酒が合法でよく日本のビールを飲んでいる(ホームステイ中は飲んでいない)
家は父の家と母の家があり、父の家は4LDK母の家は6LDKある

💡おまけ
彼は腕撫(アームレスリング)が得意でクラスの人に未だに一度も負けていない

＊6日目
6:30 起床
9:00 江戸東京博物館
12:00 昼食
15:00 帰宅

今日の献立
朝　コーヒー
昼　ベーグル
夕　なし

この日は江戸東京博物館に長谷川先生、岡本先生と昨年NZ留学を経験した方々(3年生)と行った。そこではちょうど相撲のシーズンということもあり、たくさんの力士を見かけたという。この博物館では、昔の日本の様子を見ることができた。例えば馬車など…
これは自分自身の体験であるが、よく外国人に「日本の印象は？」と聞くと「サムライ」や「ニンジャ」というのをよく聞きます。でも実はガブリエルくんはあまりこのような印象を持っていませんでした。
今回博物館に行ったことによって昔の日本をなんとなく感じることができました。

この後家に帰ってからまさかの頭痛…
すぐに熱を測ったら38度台…一番なって欲しくなかったインフルエンザに感染…
これから辛い日々が続きます。

💡おまけ
この日ちょうど外国人インタビューをしていた中学生(学校行事？)に声をかけられ、インタビューをしていた。

＊3日目
9:30 用賀駅出発
浅草観光
昼飯
15:00用賀駅着

今日の献立
朝　コーヒー
昼　蕎麦　(引率教員と共に)
～
同病に行った日に体調不良を訴え。翌日病院に検査を行ったところ、まさかのインフルエンザ。型…この日から我が家でもガブリエルは隔離を余儀なくされた…熱も3度を超え、食欲どころか水分もほとんど取れずに大変な日が続いていた。でも彼の元気の源になったのは、朋優生がガブリエルくんに送ってくれたたくさんの心配のメッセージだったそうです。彼はそれを少しずつ読んで、元気をもらっていました。そんなこともあり、しばらくフィールメートの更新もしばらく止まっていました。
さて、インフルエンザもほぼ治ったこの日、まだ日本で言うお医療法人相同ではあったが、体調も回復していたと言うことで、教員と一緒に浅草に行きました。
(もともとはクラスの人たちと一緒にどこかで行こうかと計画していたけど…)
彼はニュージーランドの南島に住んでいて、さらにその中でも小さな街に住んでいるので高層ビルなどを見たことがほぼないもんでした。今回高さがmaxな東京スカイツリーを見て、驚きを隠せなかったそうだ。その後も浅草寺や仲見世通りなどを見て、お昼ご飯は、引率した教員と一緒に天ぷら蕎麦を食べた。とても美味かったそうだ。最後には隅田川を水上ボートで観光してから帰ってきた。
この日までずっとインフルエンザで寝込んでいたので、外に出たのは本当に久しぶりだった。そのこともあり、とても楽しそうにしていたのでとても良かった。

💡おまけ
インフルエンザで5日間は何も食べれなかったから体重が日本初日と比べて4キロも落ちた。

＊4日目
11:00 用賀駅発
11:45 副都心線明治神宮前原宿駅着
12:00 昼飯
14:00 原宿散歩
15:00 カラオケ
17:00 カフェ
20:00 用賀着
20:30 夕飯

ようやくインフルエンザの出席停止が解除された日だった。この日は昨年ここからニュージーランドに三ヶ月間留学した人たちと集まった。そこには朋優生だけでなく、留学経験がかぶっていた他の高校の生徒(城北高校、

部分最グローバル高校)結構人が来た。まずお好み焼き屋さんに行って食べた。食欲も旺盛で美味しそうに食べていた。お好み焼きは自分たちで焼き加減などを調節できるから楽しいと言っていた。その後は竹下通りを歩き、大きいクレープを食べた。そして火原宿駅横にあるニュージーランドの絵柄のクッキータイムという店でチョコチップクッキーに挟まれたアイスクリームを食べた。そして それを食べた後にすぐさま言ったのがまさかのわたためのお茶だった。そこで僕も見たことのないような大きい絵葉書を買った。
彼は来る前に日本に来たら実行したいことを色々とメモしていた。その一つのカラオケに行った。彼は最初は英語の歌を歌っていたが、最後には彼が唯一知っていた日本語の歌を歌って楽しんでいた。余談だが、僕は歌うつもりはなかったが、ガブリエルくんが泣元でずっと「歌いなさい」と言ってきたので、通当に歌曲歌うされた…それが終わったあと彼がまだお腹が空いていたので、トドールに入ってみんなと話しながらホットドックを食べていた。そこで今彼がニュージーランドでどのような生活をしているのかを話していた。(この中で僕だけが唯一ニュージーランド に行っていないから話の内容はよく分からなかった)
次の日は学校ということもあり20:00には家に帰った。家で母が作ってくれた焼肉も食べて昨日までの食欲不振が嘘のようだった。ご飯を食べ終えるとすぐに風呂に入って明日の準備をして寝た。

💡おまけ
身長が高すぎて、我が家の少し高さの低いところに頭をこの日5回もぶつけた。

＊5日目
6:30 起床
7:02 用賀駅発
8:00 学校着
1、2限目　体育
3限目　英表
4限目　古典
5、6限目　体育(JR2-2)
放課後　食物部(同家庭科部)
19:00 家着
スーパー買い物

今日の献立
朝　コーヒー
昼　焼肉、焼鮭などなど
夕　すき焼き

和歌とは -What's Waka?-
・主に5・7・5・7・7の音のリズムで詠まれる日本の伝統的な詩の形式。
・Waka (和歌, "Japanese poem") is a type of poetry in classical Japanese literature, mainly consist of five lines (句, ku, literally "phrases") of 5-7-5-7-7 on or syllabic units. (Wikipedia)

ガブリエルくんにとって大しボりに学校！学校に着く前から興奮していた。まず、2限目の体育。バスケットボールとバレーボールをした。(実際はテニスの予定だったが、雨で校庭が使用できなかった。)
あまりどちらも得意そうではなかったが、楽しんでいた。特にバスケットボールでは高身長を生かしてディフェンディングを一生懸命していた
4限目の古典では担当の田熊先生がガブリエルくんのために読み方(ローマ字)や意味を英語で書いてくださったので彼もかなり興味津々だった。ちょうど和歌を取り扱っていたのでガブリエルくんは自分なりに英語で校訓などを取り入れて作っていた。5と6限目は体育でバスケットボールと卓球をした。担当は西中岡先生。ローマ字で書くとMr.Nishinokama 長過ぎて結局覚えられなかったという。
帰りはKFCクラスの全員写真を撮ったあとガブリエルくんは食物部に行ってケーキとお好み焼きを作ってくれた。ケーキは調作ってーつは我が家に、もう一つは2に持ち帰るためだった。それを体験した後家に帰りすき焼きを食べてまだ現金が残っていたのでNZの友達のためにお菓子を買った。お菓子頑だけで8000円も費やした。

＊6日目
6:30 起床
7:00 学校着
8:50 学校着
1限目　化学
2限目　古典
3限目　生物(白雲)
4限目　日本史
昼食後　成田空港に向かう

この日が日本最終日だった。1・4日間、色々とあったが楽しかった。1限目に化学を一緒に学んだ。担当の浅井先生がカッコいいと言っていた。内容(この日は電池)も頑に学校でやったことがあるそうで日本お陽解をしようとしていた。3限目では伊藤先生がインフルエンザにかかったため自習の時間になった。もちろんクラスのガブリエルくんがいるので自習なんてしない人たちくさいこと。写真を見せようとスマホを取り出すと、一応校則違反だからやめてと言った。するとガブリエルくんが「なんでダメ?イエスは良いのにスマホはダメなの？」と我が学校の校則に疑問を持っていた。結局クラスの一部の男子はガブリエルくんと交流して一時間が過ぎた。そしてガブリエルくんにとって最後の授業の日本史。まず小テスト

間の小テストが実施された。そしたら僕がペンを置いた瞬間、まだテスト中にも関わらず僕に小声でずっと話しかけてきた。「調子はどう？　テスト簡単？　日本史は好き？などなど…」僕との別れを少し惜しんでいるんだとそこで思った。そして4限目が終わると昼食の時間の前に副担任の河原先生が教室に来て、SIMをガブリエルくんのために取ってくれた。昼食の時間が終わるとガブリエルくんはこの学校から貰状をもらってこの学校を笑顔で去った。

この2週間、インフルエンザというとんでもない事態がありながらも僕自身もガブリエルくんも今までに経験できなかったようなことにも触れることができとても充実した2週間を過ごすことができました。現在はコロナの大流行によりなかなか留学生との交流が厳しい状況ですが、収束したらまたこのような留学生交流を活発に行えたらと思います。